

カワラノギク

を守るぞ！

多摩川の
の

絶滅

危惧種

保全活動にご参加ください！

～お申し込みは裏面事務局まで～

参加無料

- ① 4月10日(日)
永田橋上流個体観察と周辺整備
- ② 6月19日(日)
永田地区の初夏の除草作業
- ③ 9月17日(土)
永田地区の秋の除草作業
- ④ 11月3日(祝)
永田地区の開花個体数調査

■集合時間と集合場所

集合：9時30分に福生柳山公園
(東京都福生市北田園2-25付近 JR福生駅西口から徒歩約15分)

*詳細は裏面をご覧ください

*解散：正午ごろ現地にて解散予定

★特別な知識や経験は不要です。河原を歩ける方なら、どなたでも参加できます★

保全活動
ボランティア
募集！

カワラノギクとは

かつては多摩川の河原に群生しシンボリックな存在でしたが、急激に数を減らしたカワラノギク…カワラノギクの絶滅を回避するために多摩川に残された生育地で、市民・研究者・行政が協力して多摩川カワラノギクプロジェクトを進めています。

お申込み・お問合せ

カワラノギクの保全・復元をめざす多摩川市民の会事務局

(新) <http://www.shizen-academy.org> (旧) <http://www3.plala.or.jp/flussaster/>

メール申込先: kawaranogiku.academy2021@gmail.com

ファックス申込先: 042-519-4395



NPO法人自然環境アカデミー

<http://www.shizen-academy.org>

〒196-0003 昭島市松原町4-13-20 駐車場ビル302

カワラノギク プロジェクト

多摩川に残された最後の生育地において、市民、研究者、行政が一緒になって取り組んでいる保全活動です。その目的は、多摩川流域における多様な自然生態系の保全・復元を目指し、特に、かつては河原の自然を代表する植物であった絶滅危惧種のカワラノギクを保全・復元することです。将来的には、人の助けがなくてもカワラノギクが存続できるようになることを願い、絶滅回避のための作業を行なっています。



※申込み用紙にご記入の上、締め切り日までに電話か、メールで必要事項を連絡してください。

※持ち物などにつきましては、お申込みいただいた方に改めてお知らせいたします。

カワラノギク

Aster kantoensis kitamura (キク科)

石がごろごろした河原で育つキクのなかまで、かつては多摩川の河原に群生していましたが、環境省のレッドデータブックでは絶滅危惧Ⅱ類(絶滅の危険が増大している種)とされています。

分布が確認されているのは、多摩川、相模川、荒川川の3河川だけで、多摩川では河川環境の変化などにより急減し、2002年には野生の個体数はわずか62株となりました。

■集合場所: 福生柳山公園



申込み用紙 ファックス:042-519-4395

お名前	ご住所 〒	
連絡方法 電話・FAX・電子メール	番号またはメールアドレス →	
当日朝の連絡方法 ※雨天延期の場合に、ご連絡申し上げます 自宅電話・携帯電話・携帯メール	番号またはメールアドレス →	
参加できる活動日 (ご参加可能な日程に、○印をつけてください)		申込み締切
① 永田橋上流個体観察と周辺整備	4月10日(日) 雨天の予備日 4月17日(日)	4月7日(木)
② 永田地区の初夏の除草	6月19日(日) 雨天の予備日 7月3日(日)	6月16日(木)
③ 永田地区の秋の除草	9月17日(土) 雨天の予備日 7月23日(祝)	9月15日(木)
④ 永田地区の関花個体数調査	11月3日(祝) 雨天の予備日 11月6日(日)	10月31日(月)